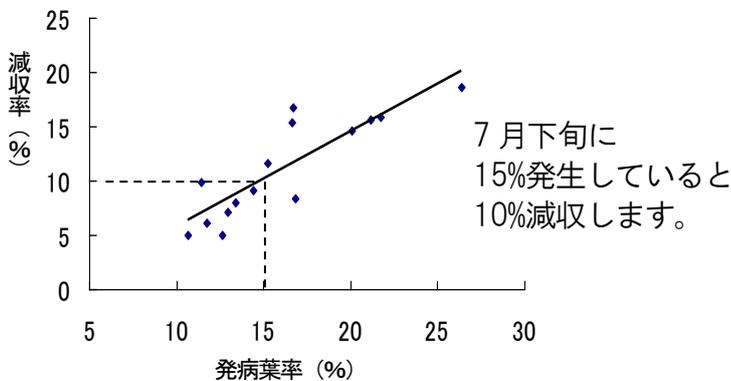


## ダイズの葉焼病発生！初期防除で蔓延を防ぎましょう

### 1 葉焼病について

7月下旬からダイズ葉焼病が散見されるようになりました。今後も高温が続く見込みで、特に暴風雨にあうと蔓延する可能性があります。

本病が発生すると子実が小粒化し減収します。また、ウコンノメイガも発生しているのです。葉焼病との同時防除で小粒化、減収を防ぎましょう。



開花期（7月下旬）の発病葉率と減収率



9月 ← 7月下旬  
葉焼病の被害

### 2 防除時期と薬剤について

●開花のはじめ（7月下旬）に防除を行いましょう

○発生が多くなってからの薬剤散布では効果が劣ります。適期散布を心がけましょう。

○粉剤の場合、撒粉ボルドー粉剤DLが葉焼病に登録があります。

○ウコンノメイガの防除適期も7月下旬です。

ウコンノメイガの同時防除を行う場合、液剤対応はプレバソンフロアブル5(4,000倍、100~300ℓ/10a、収穫7日前まで、2回以内)、粉剤ではダントツH粉剤DL(4kg/10a、収穫7日前まで、3回以内)が使用できます。

・薬剤は令和5年度福井県農作物病害虫防除指針を参照。

[農作物病害虫防除指針（福井県）](#) | [福井県ホームページ \(fukui.lg.jp\)](#)

FRAC コード	薬剤名	希釈倍率	使用量 (ℓ/10a)	使用時期	使用回数
40、 M01	フェスティバルC水和剤	600倍	100~300	収穫7日前 まで	3回以内

(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin.html>)

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室

連絡先 0776(54)5100

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>

QRコードをスキャンしてください →

